



全佐久だより

令和4年11月 日
全佐久PTA連合会発行
No. 2 (通算第75号)

令和4年度 子育て研修会

9月3日(土) 佐久教育会館会場とオンラインのハイブリット開催で令和4年度地域の教育力向上研修「子育て支援に関する講座【東信：佐久市】」兼 全佐久PTA連合会主催 令和4年度単位PTA 子育て研修会「子供たちの可能性を広げる子育てと教育」を開催致しました。

講師に巴創業塾主催者で経営エッセイストであられる藻谷ゆかりさんをお招きし、『子どもたちの可能性を広げる子育てと教育』というご講演をいただきました。教育移住先である長野での子育てや、東京大学やハーバード大学での経験をもとに日本と海外の教育の違いや、東大やハーバードに入学するには？など貴重なお話を頂き講演時間があつという間に過ぎてゆきました。

今後も子育て委員会では、日々子育てに邁進されている皆さまにとって、ひとつでも子育ての糧になる様な有益な情報を共有してゆけるようにしたいと思います。 【全佐久PTA連合会子育て委員長 日向智子】



参加された皆さんの感想 (抜粋)

- 国語教育が重要であること、英語教育のリスニング能力が実践的な英会話につながることは子育てですぐに活かせそうです。英語の発音のコツなど、具体的で分かりやすかった。
- 子どもへの関わり方・声の掛け方など、自分はどうかととても考えさせられた。
- 子どもの能力を十分に引き出すための親の言葉がけや心構えは、常に頭に入れておこうと夫婦間で話すことができ、子育てについての意見を見直す良いきっかけになりました。
- 息子に男の子なんだから…と言ってしまふことが多いと思います。このことが大人になったときにプレッシャーや心の傷になってしまうことを頭に入れ、平等に育てることを大切にしたいと思います。
- 移住や海外経験、起業や事業譲渡の経験を踏まえながら、子どもに対する教育環境の整え方や考え方をお話しくださり、とても興味深く勉強になりました。



～次年度の研修会への意見・要望を頂きました～

- 幼児期を大切にすることについて、保護者とともに、研修を受けてみたいと思います。
- 子どもたちが通う小中学校コミュニティスクール運営の具体的は方策などが学べる研修
- 色々なことで、学校教育に関して真摯に取り組んでいらっしゃるこのような方を、探し出してほしい。
- Zoom を使ったの研修を行っていただいて感謝しています。今後もこの形式も維持して研修会を開いて欲しいと思います。

～我が家の子育て～

全佐久PTA連合会副会長 土屋 幸

皆さまこんにちは。紅葉の季節を迎え、冬将軍はすぐそこまでやってきました。

我が家の娘(2年生)は、2歳の頃からスノーボードをやっている、いよいよ本格的なシーズンを迎えます。シーズン中は早朝から夜遅くまで練習に打ち込んでいます。時には泣いたり、辛い時もありますが、スノーボード選手になりたいという夢を叶えるため家族一丸となって応援しています。何事も継続し努力し続ける大切さをこれからも伝えていきたいです。



～単位PTA紹介 小諸東中学校～

全佐久PTA連合会副会長 竹内 由貴

昭和29年に開校した小諸市立小諸東中学校。令和4年度は全校生徒669名でスタートしました。今年度は生徒たちによる一大イベントでもある「白梅祭」(文化祭・合唱祭)が開催されました。各学年クラス対抗で行われますが、合唱祭はライブ配信があり、真剣な表情や歌声がとても感動的でした。また、進行や感染予防対策など細やかに配慮する生徒会にも感心させられました。

単位PTA紹介ということですが、本校PTAは6専門部と33支部、本会から構成されています。今年度は施設部によるPTA作業での安全整備や校舎清掃を実施し、教養部が一昨年度から企画していたPTA講演会も開催することができました。

これから状況の変化も多い中、少しずつではありますが、ご家庭や地域の皆様とのつながりを大切に、時には力をお借りしながら子供たちのためにできることの実現のために活動していきたいと考えています。

最後になりますが来年度、小諸東中学校は創立70周年を迎えます。

保護者として、また地域住民として小諸東中学校を応援していきます。



第70回 日本PTA全国研究大会 山形大会に参加しました！

全佐久PTA連合会 会長 花岡 薫

日本PTA全国研究大会が山形の地において開催され、全佐久PTA連合会からは4名で参加してまいりました。2020年に発生した新型コロナの影響により現地開催は実に3年ぶりでしたが、「人とひとのつながりを体験しよう！」というテーマの下、テーマどおり全国各地からPTA会員が山形の地に集い、開催された大会でした。

大会は2日間に渡って開催され、1日目は山形県各地の会場に分かれて分科会が開催され、2日目は山形市総合スポーツセンター体育館に一堂に会して全体会が開催されました。

1日目の分科会は「メディア・リテラシー教育における学校教育と家庭教育の役割」に参加しました。講演では、ネット依存やネット犯罪などネットには負の面がある一方で、従来できなかった子供の個性に合わせた個別最適な教育や、諸事情により登校できない児童生徒であっても教育を受ける機会が作れるなど様々な可能性があり、最近耳にするようになったGIGAスクール構想がそうした教育環境を目指しているといったことを知る機会となりました。

2日目の全体会では山形交響楽団音楽監督で指揮者の飯森範親氏による講演会と、飯森氏のタクトによるオーケストラのコンサートが開催されました。飯森氏からは「人とひとのつながりの大切さ」についての話しと、生オーケストラによる美しく迫力のある音楽の響きを体験させていただき、大変感動しました。大変貴重な体験をさせていただいた2日間でした。



🌸 令和4年度 三行詩作品 🌸

【小学生の部】

母の背を僕はぬいた！ ちょっぴり成長したのかな？ うれしそうな母の顔
大きくなればみたいに大きくなりたくて たくさんたべたけど なかなか大きくならない

【中学生の部】

夜遅くふと目が覚めて気づく 水の音に混ざる食器の音 お母さんいつもありがとう
「何かあった？」何も言わなくても気づかれる 親には見える 隠れた不安

【一般の部】

「ちゃんにご飯食べなさい」と言うも 「パパもね！」と言われ 2本目しまう



～編集後記～

2019年12月からのコロナ時代も3年が過ぎ、今年にはインフルエンザも油断できないとか…感染症対策も大事ですが、イベントや行事など少しでも子どもたちが子どものときにしかできない経験をたくさん積んで欲しいなど感じています。 全佐久PTA連合会副会長 井出藍